Town Topics ～まちのわだい～

▲楽しい会話に、会場は大爆笑 !!

▶絵皿を鑑定される中島誠之助さんも真剣そのもの

★思う金額とのギャップに大爆笑

テレビ番組公開録画　出張！なんでも鑑定団 in 八代

1 月 28 日、出張！なんでも鑑定団 in 八代の収録がやつしろハーモニーホールで開催され、会場には約 650 人の観覧者が訪れました。

お宝鑑定には、総計 266 点 144 人の応募があり、その中から 6 点が公開収録に選ばれました。

鑑定を依頼した 6 人がお宝にまつわるエピソードを紹介し、司会者の松尾伴内さんとの会話や、本人評価額と鑑定士の鑑定額との違いに、会場は大いに盛り上がりました。

★熊本での放送は、3 月 4 日（日）12:00 です。

★１００歳おめでとうございます

宮本　ミツエさん（岡町中）
明治40年2月6日生

◀ 100 歳まで長生きできたのは体中の悪い所を全部切り落とし、大病を克服したからだそうです。「90 歳まで、ゲートボールで県大会、全国大会と様々な大会に出場し、荒らし回った。」と話されるミツエさん。若い頃、母親を早く亡くし、農家の長女として父親を助け、ご主人も海軍として出兵するなど苦労の連続だったそうです。「ゲートボールに熱中してた頃が、一番幸せだった。」と話されました。

橋口　サダエさん（郡築一番町）
明治40年2月7日生

◀「あっという間の 100 年だった。」と話されるサダエさん。18 歳で結婚し、子ども 5 人（男 3 人、女 2 人）もうけるが次男三男は幼いころ亡くなった。長男も特攻隊員として出兵したりしたので、若いころは苦労の連続だったそうです。

現在は、神へお祈りし、みんなに感謝し穏やかな日々を送られているそうです。

★新春の八代路をかける

第２回八代市校区対抗駅伝競走

▲優賞した太田郷校区チームのみなさん

1 月 21 日、第 2 回八代市校区対抗駅伝競争が、県営八代運動公園をスタート・ゴールとする 7 区間 30.7 キロメートルのコースで市内各校区の 18 チームが参加して行われました。

前年度優勝千丁町の山口秀義選手が、「各校区の代表として力の限り精一杯新春の八代路を走り抜きます。」と宣誓。レースは、4 チームが激しく競い合う展開の中、最終区 4 位で襷をつないだ太田郷校区が隅川孝洋選手（所属＝オーデン AC）の区間新記録の力走で初優勝を飾りました。

▲前列が各部門で金賞を受賞した皆さん

★第１回八代地方果実品評会

１月 26 日から 28 日の３日間、イオン八代店で、「第１回八代地方果実品評会」が開催され、合計 143 点の果実が出品されました。

ハウス晩白柚の部では、丸山秀一さん（奈良木町）、デコポン（加温）の部では、山本義夫さん（東陽町）、デコポン（屋根かけ）の部では、本島菊代さん（奈良木町）、早生温州みかん（日南）の部では、澤村修治さん（東陽町）が金賞を受賞しました。

出品された果実は、どれも見事な出来ばえで会場で行われた予約販売では、多くの人が家庭用や贈答用として注文されていました。

▲散髪したように、周辺はスッキリです

★森林ボランティア活動

第 31 回全国育樹祭記念行事

１月 20 日（土）に坂本町のさかもと八竜天文台周辺で「さかもと八竜天文台の森づくり」としての森林ボランテイア活動が行なわれました。

今回が３回目で、地拵え（３月に予定している４回目の植樹作業をしやすいように灌木等を伐り払い、整地）というハードな作業にもかかわらず、さかもと八竜天文台の森づくり推進協議会会員の他、市内外の 36 人のボランティアやスタッフ約 65 人の参加があり、皆で力を合わせながら、爽快な汗を流しました。

▲東陽初の積載車に『安全祈願』

★念願でした。ありがとうございました。

小型動力ポンプ付積載車

１月 28 日、東陽方面隊第３分団新開班に、東陽方面隊の分団では初となる小型動力ポンプ付積載車が配備され入魂式が行われました。

消防団員、地域住民の皆さんが見守る中、神事が滞りなく行われ、小原修隊長より「日々の整備を怠ることなく地域住民の期待に沿うよう団員諸君の益々の精進を期待します。」とお祝いのあいさつ。

また、地元団員から「任務の重大さを改めて認識し、消防団の魂であるポンプの点検整備に努めます。」と誓いのことばが述べられました。

▲鏡っ子は、のりが大好きです。

★海苔をプレゼント　鏡町漁協後継者クラブ

海苔の日（２月６日）を記念して、鏡町漁協後継者クラブ（宮崎康彦部長）から、約 2,500 枚の海苔が鏡町内の保育園、幼稚園、小中学校に贈られました。

これは、海苔生産者が生活の糧である海苔に感謝の意を込め、地元特産の海苔を給食などで食べてもらい、風味・おいしさを実感してもらおうと、海苔普及活動の一環として毎年行われているものです。

北新地保育園では、おやつ時間に配られた海苔を手にした園児たちが「いい香りがして、おいしいね。」と嬉しそうに食べていました。